

For Earth, For Life  
Kubota

ON YOUR SIDE

# 決算説明資料 2022年12月期第3四半期累計



2022年11月9日 (水)

# 2022年12月期第3四半期累計連結決算概要

(億円)	2022年12月期 3Q累計	2021年12月期 3Q累計	増減	
			金額	%
売上高	19,542	16,416	+ 3,125	+ 19.0
国内	4,416	4,461	▲ 44	▲ 1.0
海外	15,126	11,956	+ 3,170	+ 26.5
営業利益	9.4% 1,834	12.9% 2,115	▲ 281	▲ 13.3
税引前利益	10.0% 1,960	13.0% 2,138	▲ 178	▲ 8.3
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	6.8% 1,333	8.9% 1,466	▲ 133	▲ 9.1

(億円)	2022年12月期 3Q末	2021年12月期 期末	増減	
			金額	%
資産合計	47,799	37,735	+ 10,064	+ 26.7
親会社の所有者に 帰属する持分	19,643	16,780	+ 2,863	+ 17.1

為替の影響（+1,600億円）を除くと、海外売上全体は+13%増



## 機械 +3,000億円（国内：▲92 海外：+3,093）

### 日本

農機は経営継続補助金終了、米価低迷の影響により減。

### 北米

トラクタは住宅市場の縮小がより鮮明になるが、ディーラー在庫充足の為の出荷が続く。建機、エンジンは政府のインフラ開発需要を背景に増。

### 欧州

建機、エンジンは工事需要に支えられ増。トラクタは在庫不足による2Qの草刈機の減販に加え、インフレによる投資意欲減退により減。

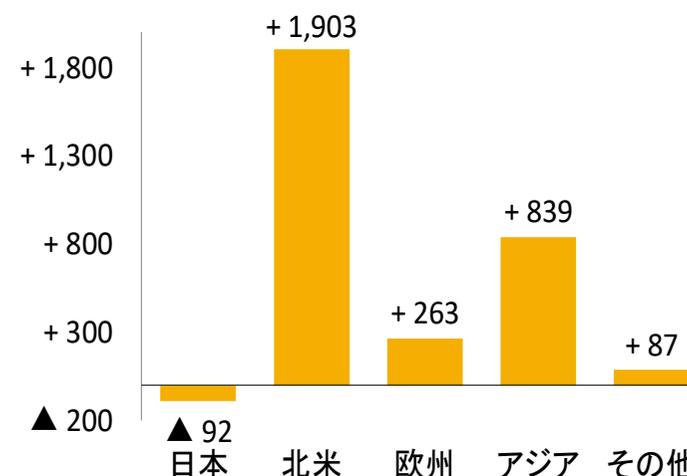
### アジア

タイは畑作向けが好調も前年の政府事業の反動で稲作向けが減。インドは洪水もあり稲作向けは減少も畑作向けは豊作が期待され堅調。中国は排ガス規制前の駆け込みによりトラクタが伸長するも上半期のロックダウンにより通年では田植機などが苦戦。

### その他

需要が底堅い豪州を中心に堅調。

■ 機械仕向地別売上高増減（億円）



※2022年第2四半期よりエスコーツ社を連結子会社化



## 水・環境 +152億円（国内：+75 海外：+77）

### パイプシステム

鉄管は配管業者の人員不足により工事は遅延傾向にあるが、値上げ効果により増。  
合成管はインフラ向けが減少も、建設向けは堅調、値上げ効果により全体では増。

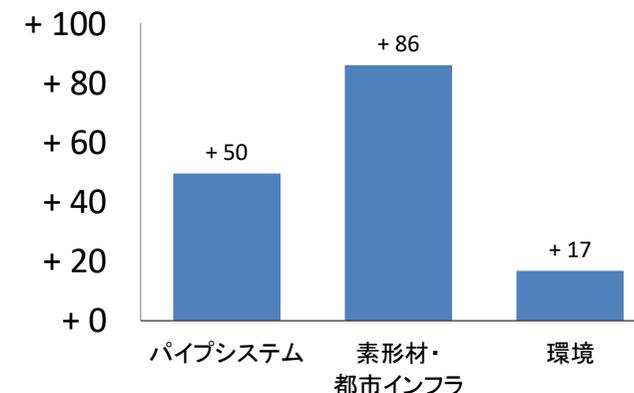
### 素形材・都市インフラ

反応管は海外案件が堅調に推移。

### 環境

上下水はO&M、PPP案件が増加し増。  
ポンプは前年の排水ポンプ車特需の反動で減。

■ 水環境事業別売上高増減（億円）



## その他 ▲27億円（国内：▲27 海外：▲0）

物流など各種サービス事業より構成

(億円)	2022年12月期 3Q累計		2021年12月期 3Q累計		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	1,834	9.4	2,115	12.9	▲ 281	▲ 13.3

## 営業利益（▲281億円）の増減要因

<b>1.為替変動</b>	米ドル(109円→128円 ※1) ユーロ(130円→136円 ※1) 他	+310億円 +30億円 +100億円	} <b>+440億円</b>
<b>2.為替差損益</b>			<b>+167億円</b>
<b>3.原材料</b>	機械（買入部品、鋼材 他） 水・環境（塩ビ、コイル 他）	▲539億円 ▲124億円	} <b>▲663億円</b>
<b>4.インセンティブ率変動</b>	北米▲166億円 他		<b>▲172億円</b>
<b>5.増減販</b>			<b>+117億円</b>
<b>6.製品値上げ</b>			<b>+722億円</b>
<b>7.その他</b>	物流費▲280億円 研究費▲170億円 減価償却費▲50億円 など		<b>▲892億円</b>

※1：但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル107円→120円、ユーロ128円→133円程度

# 2022年12月期業績予想

(億円)	2022年12月期 (3Q時予想)	2021年12月期 (実績)	増減		2022年12月期 (2Q時予想)
			金額	%	
<b>売上高</b>	<b>26,000</b>	<b>21,968</b>	<b>+ 4,032</b>	<b>+ 18.4</b>	<b>26,400</b>
<b>国内</b>	<b>6,040</b>	<b>6,028</b>	<b>+ 12</b>	<b>+ 0.2</b>	<b>6,260</b>
<b>海外</b>	<b>19,960</b>	<b>15,940</b>	<b>+ 4,020</b>	<b>+ 25.2</b>	<b>20,140</b>
<b>営業利益</b>	9.2% <b>2,400</b>	11.2% <b>2,462</b>	<b>▲ 62</b>	<b>▲ 2.5</b>	9.8% <b>2,600</b>
<b>税引前利益</b>	9.8% <b>2,540</b>	11.5% <b>2,526</b>	<b>+ 14</b>	<b>+ 0.6</b>	10.3% <b>2,730</b>
親会社の所有者に帰属する <b>当期利益</b>	6.7% <b>1,730</b>	8.0% <b>1,756</b>	<b>▲ 26</b>	<b>▲ 1.5</b>	7.0% <b>1,850</b>

為替の影響（+2,270億円）を除くと、海外売上全体は+11%増

# 営業利益予想

(億円)	2022年12月期 (3Q時予想)		2021年12月期 (実績)		増減	
	金額	%	金額	%	金額	%
営業利益	2,400	9.2	2,462	11.2	▲ 62	▲ 2.5

## 営業利益（▲62億円）の増減要因

<b>1.為替変動</b>	米ドル(110円→132円 ※1) ユーロ(130円→137円 ※1) 他	+570億円 +50億円 +140億円	} <b>+760億円</b>
<b>2.為替差損益</b>			<b>+141億円</b>
<b>3.原材料</b>	機械（買入部品、鋼材 他） 水・環境（塩ビ、コイル 他）	▲642億円 ▲187億円	} <b>▲829億円</b>
<b>4.インセンティブ率変動</b>	北米▲284億円 他		<b>▲259億円</b>
<b>5.増減販</b>			<b>▲4億円</b>
<b>6.製品値上げ</b>			<b>+1,071億円</b>
<b>7.その他</b>	物流費▲393億円 研究費▲210億円 減価償却費▲67億円 など		<b>▲942億円</b>

※1：但し、日本からの製品輸出にかかる輸送、在庫期間を加味した利益実現レートは、米ドル108円→124円、ユーロ129円→134円程度

# 事業セグメント別営業利益予想

(億円)		2022年12月期 (3Q時予想)	2021年12月期 (実績)	増減
機械	売上高	22,460	18,648	+ 3,812
	セグメント利益	2,550	2,504	+ 46
	利益率	11.4%	13.4%	▲2.1P
水・環境	売上高	3,300	3,054	+ 246
	セグメント利益	180	223	▲ 43
	利益率	5.5%	7.3%	▲1.8P
その他	売上高	240	266	▲ 26
	セグメント利益	40	37	+ 3
	利益率	16.7%	13.9%	+2.7P
全社/消去	セグメント利益	▲ 370	▲ 302	▲ 68
計	売上高	26,000	21,968	+ 4,032
	営業利益	2,400	2,462	▲ 62
	利益率	9.2%	11.2%	▲2.0P

# 參考資料

# 参考指標（米国）

## ■ トラクタ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2021年	0-40馬力	+ 64.3%	▲ 1.9%	+ 1.2%	+ 2.9%	+ 15.2%	+ 10.5%	+ 8.9%
	40-120馬力	+ 34.0%	+ 11.4%	+ 4.9%	+ 3.8%	+ 19.3%	+ 13.8%	+ 11.1%
	120-160馬力	+ 29.8%	+ 16.9%	+ 29.2%	+ 18.7%	+ 22.1%	+ 24.5%	+ 22.7%
2022年	0-40馬力	▲ 10.8%	▲ 18.7%	▲ 21.4%	-	▲ 15.8%	▲ 17.5%	-
	40-120馬力	▲ 4.2%	▲ 13.4%	▲ 9.5%	-	▲ 9.8%	▲ 9.7%	-
	120-160馬力	+ 10.3%	+ 3.9%	+ 4.4%	-	+ 6.5%	+ 5.7%	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

## ■ 0-6tバックホー市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2021年		+ 34.7%	+ 27.4%	+ 4.6%	+ 1.0%	+ 30.3%	+ 20.5%	+ 14.5%
2022年		+ 10.2%	▲ 7.7%	+ 7.6%	-	▲ 0.3%	+ 2.3%	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

## ■ コンパクトトラックローダ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2021年		+ 46.5%	+ 32.3%	+ 8.5%	▲ 7.1%	+ 37.9%	+ 26.5%	+ 15.2%
2022年		▲ 1.7%	▲ 9.1%	▲ 1.1%	-	▲ 6.0%	▲ 4.4%	-

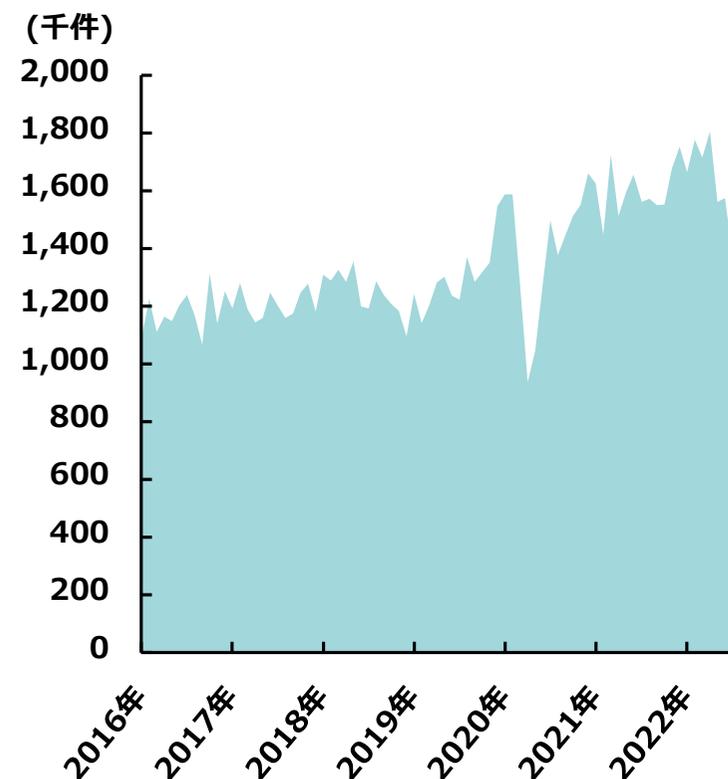
出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

## ■ スキッドステアローダ市場台数伸長率（前年同期比）

		1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-6月	1-9月	1-12月
2021年		+ 14.8%	+ 27.1%	▲ 2.6%	▲ 21.6%	+ 21.1%	+ 12.3%	▲ 0.8%
2022年		▲ 20.3%	▲ 18.9%	▲ 15.7%	-	▲ 19.6%	▲ 18.3%	-

出典：AEM (Association of Equipment Manufacturers)

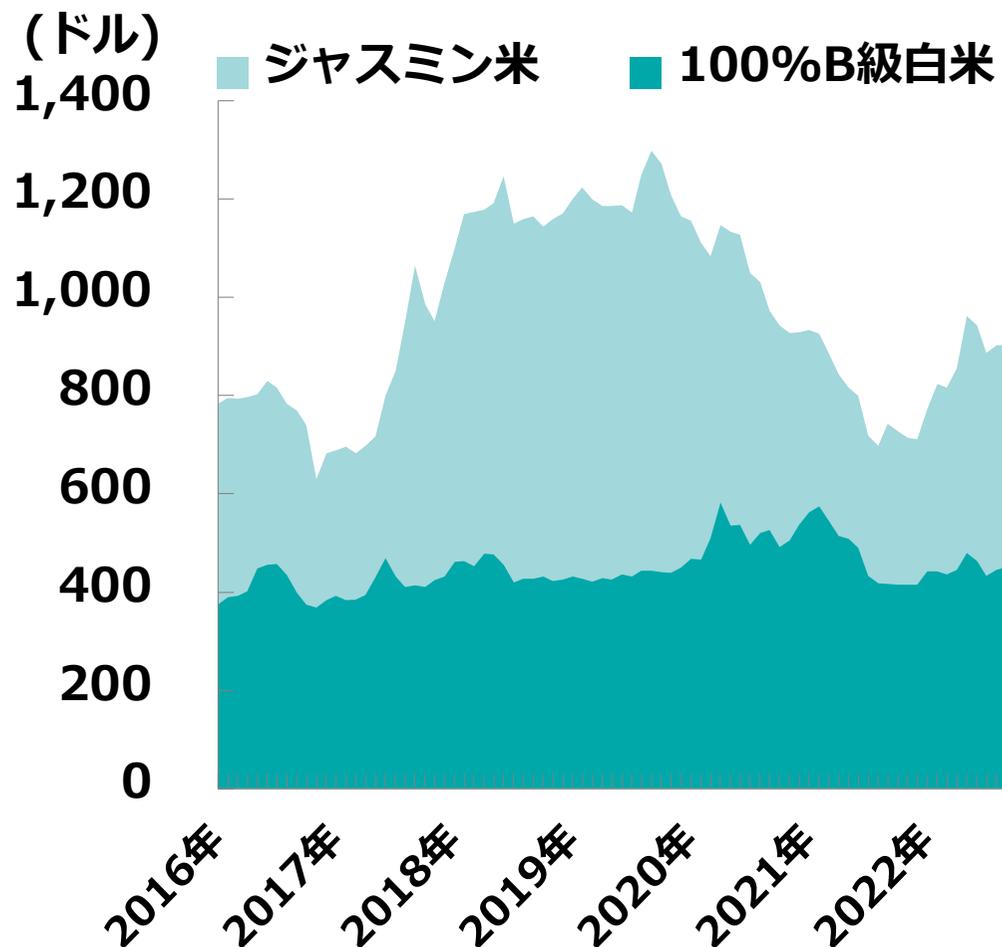
## ■ 米国住宅着工件数（季節調整済・年率換算）



出典：米国国勢調査局（U.S. Census Bureau）

# 参考指標（タイ）

■ タイ米輸出価格推移 ドル/トン



出典：米国農務省、タイ米輸出協会

---

本資料で記述されている業績予想ならびに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

---



**ON YOUR SIDE**

**For Earth, For Life**  
**Kubota**